



ヘルスケア事業説明会

2022年8月30日

DAICEL
Sustainable Value Together

株式会社 **ダイセル**

ダイセルの事業セグメント

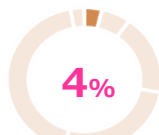
2022年3月期売上高

4,679億円 **主な製品**

国内シェア
No.1

世界シェア
No.1

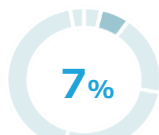
メディカル・
ヘルスケア



化粧品原料 (**1,3-BG**、ポリグリセリン類) 健康食品 (エクオール、セラミド)
キラルカラム 高純度キラル試薬
製剤ソリューション (プレミックス添加剤)



スマート



光学フィルム用酢酸セルロース 機能フィルム
フォトレジスト材料 **電子材料向け溶剤**
オプティカルレンズ プリントドエレクトロニクス材料 有機半導体デバイス



セイフティ



自動車エアバッグ用インフレーター
マイクロガスジェネレータ 電流遮断装置



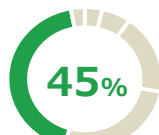
マテリアル



酢酸 酢酸誘導体 (無水酢酸、汎用溶剤)
酢酸セルロース **アセテート・トウ**
エポキシ化合物 カプロラクトン誘導体



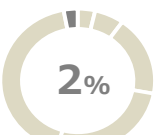
エンジニアリング
プラスチック



エンジニアリングプラスチック (**POM**、PBT、PPS、**LCP**、COC)
樹脂成型加工品 (食品包装用フィルム、包装容器) 水溶性高分子






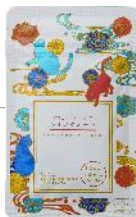



その他の事業



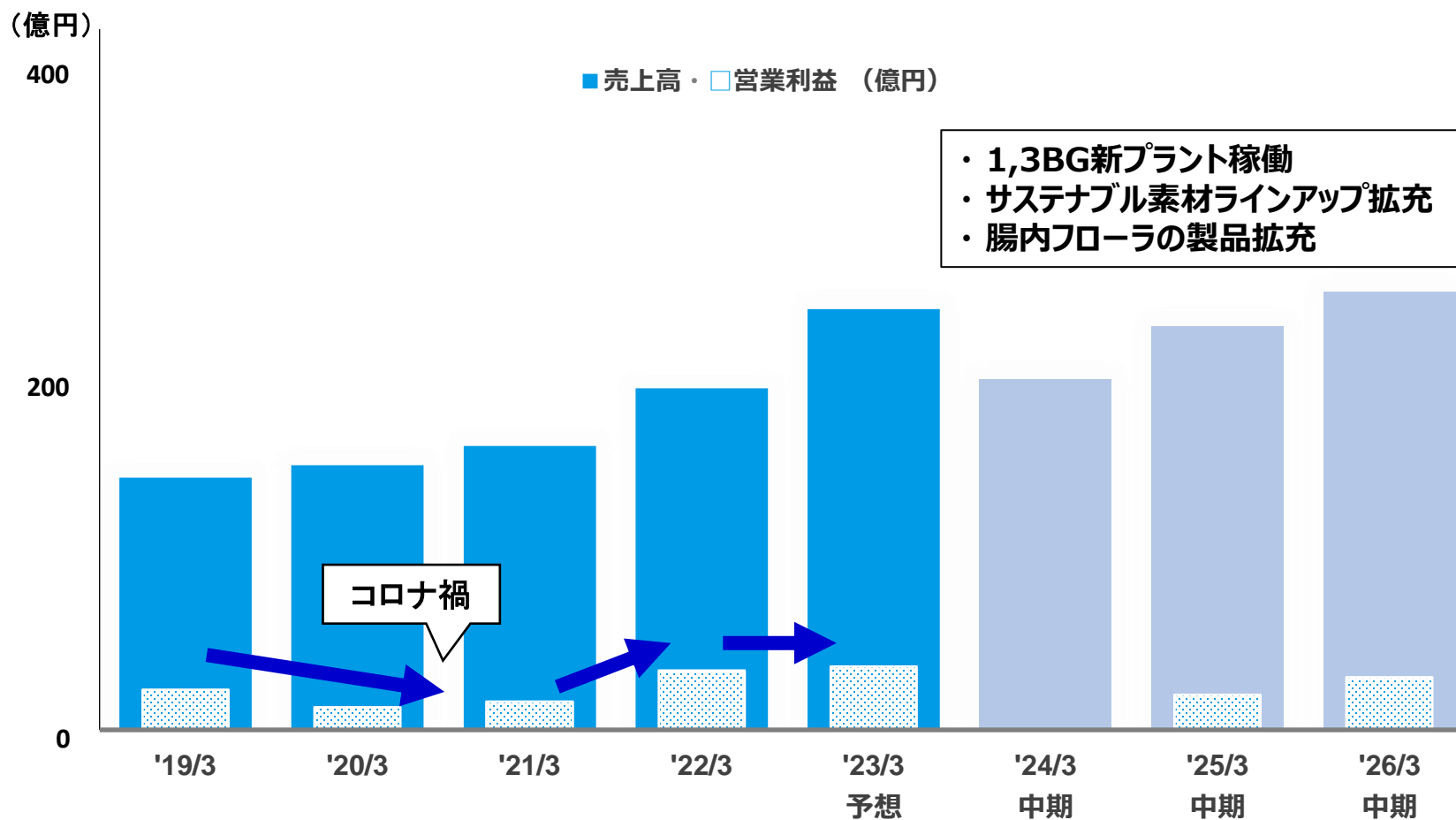
水処理製品 (逆浸透膜/限外濾過膜モジュール、
各種水処理システム、散気装置)
防衛関連製品



BU	分類		主要製品	
コスメBU	化粧品素材	保湿剤	1,3-ブチレングリコール (1,3-BG) ポリグリセリン類	
		界面活性剤	ポリグリセリンエステル類 ポリグリセリンエーテル類	
		感触改良剤	BELLOCEA® (酢酸セルロース真球微粒子)	
健康食品 BU	機能性食品 素材	腸内代謝物	フラボセル® (エクオール) ウロリッチ® (ウロリチンA)	
		その他	こんにゃくセラミド S-アシルシステイン	
	通信販売	サプリメント	ソイエクオール ピュアセラミド+ (プラス)	
		化粧品	オールインワンゲル フェイスマスク	

医療・ヘルスケアセグメント 売上・利益推移 ('19/3-'26/3)

- ◆ 20/3期、21/3期はコロナ影響で停滞・落ち込みを見せるも22/3期から回復傾向
- ◆ 23/3期は、コスメ事業の新規設備立ち上げに伴う償却負担が増加
- ◆ 中期計画の数値に関しては、市場状況、原料・為替動向、新規設備の稼働時期といった前提が策定当初と大きく変わってきている為、23/3期中を目途に見直しを実施予定



化粧品原料

次世代育成

市場成長見込

化粧品（アジア）
CAGR **5%**

強み

- ・1,3-BG生産2拠点化→安定供給／世界No.1品質
- ・アジア域内における強固な販売ネットワーク

方針

- ・サステナブル素材ラインアップ[※]拡充
- ・既存製品のシェア拡大

具体的施策

～2023/3

～2026/3

1,3BG新プラント稼働（網干工場）→安定供給と品質を武器にシェア拡大

ダイセルグループ内外の協業・M&Aによるラインアップ拡充
真球微粒子（BELLOCEA®）の上市・事業拡大

健康食品

次世代育成

市場成長見込

健康食品原料（日本）
CAGR **5%**

強み

- ・バイオ（微生物）発酵技術

方針

- ・エクオールの販売拡大
- ・腸内フローラの製品拡充

具体的施策

～2023/3

～2026/3

エクオール増産 / 腸を起点としたトータルソリューションの提供

腸内フローラ素材ラインナップ拡充／戦略的パートナーとの協業（㈱サイキンソー等）・M&A

1,3-ブチレングリコール（1,3-BG）

機能：保湿効果、抗菌効果

用途：化粧水、乳液、シートマスクなどスキンケア全般

天然エキスの抽出溶媒



○強み

- 世界No.1品質（無臭グレード）
- 2拠点化による安定供給体制
 - ✓ 大竹工場
 - ✓ 網干工場（新プラント、2022年稼働）

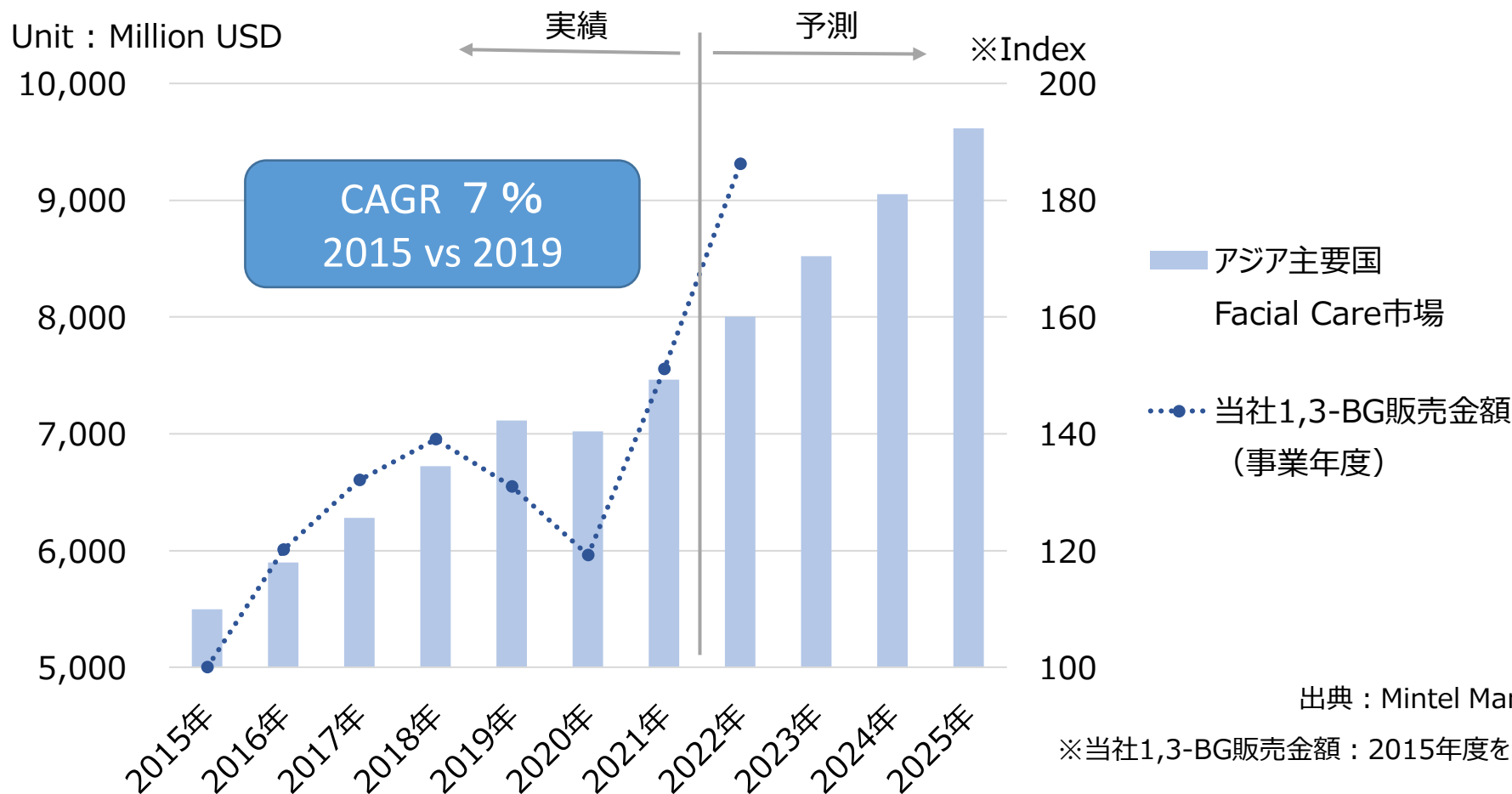


○事業状況

- 無臭グレードを軸に日本国内においてシェア50%以上
- 日本国内に留まらず、グローバルで長年、大手顧客との取引実績あり

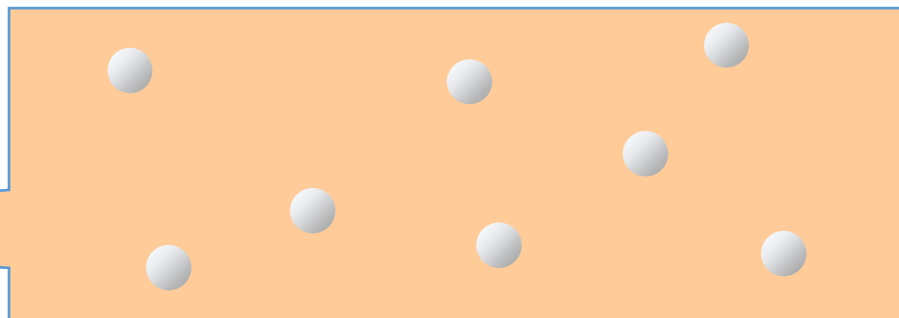
化粧品市場の推移

- ◆ 中国、他アジア地域を中心に、人口増加及び所得上昇により、化粧品市場は継続的に拡大
- ◆ コロナ禍により、一時的に市場は縮小。一方で上記背景から今後も市場は伸長し続けると想定
- ◆ 1,3-BGは、新プラント稼働により、大手メーカーへの新規参入を図るとともに、海外市場への更なる拡販に取り組む

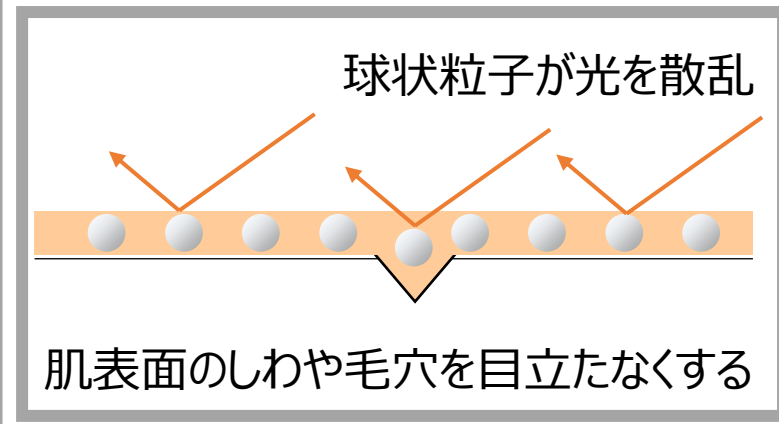
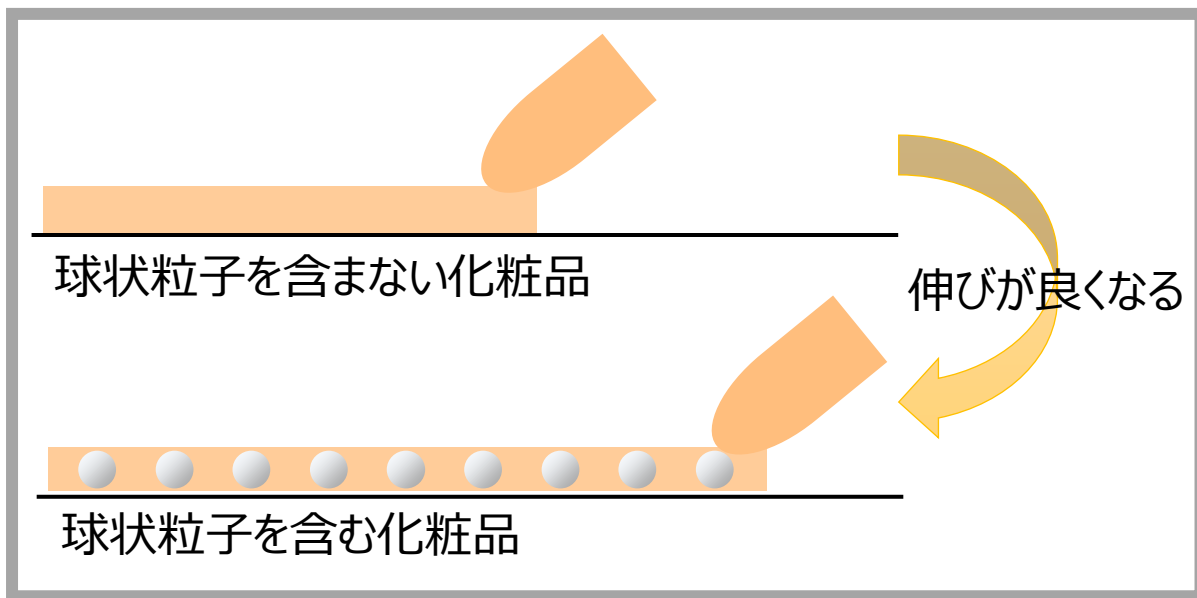


化粧品に使用される球状粒子

機能：伸び性、光拡散性の付与
用途：ファンデーション、日焼け止めなど



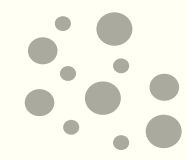
化粧品に配合される球状粒子



いつものメイクが海を汚染？「マイクロプラスチック問題」と化粧品の関係



球状粒子として
ナイロン粒子 アクリル粒子 等の
マイクロプラスチックを使用



マイクロプラスチック
5mm以下のプラスチックの総称

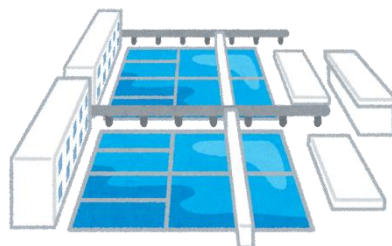
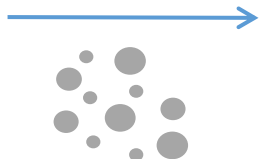
化粧品に配合されているのは
数 μm ～数百 μm の粒子

化粧品



メイクを落とす

水道に流される



下水処理で
捕捉されない



海を汚す原因に！

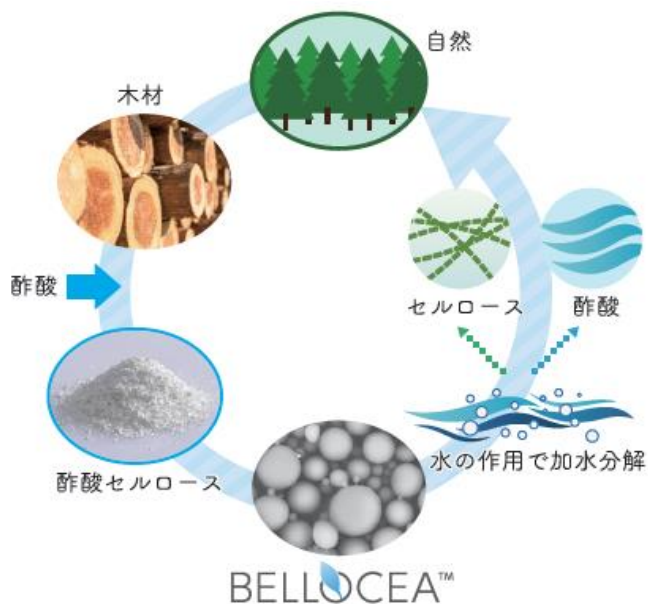
マイクロプラスチック含有化粧品は
世界的に規制の動き



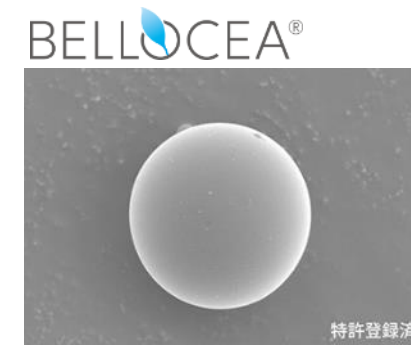
“海を汚さない”
化粧品素材が求められている

- ◆ BELLOCEA®は天然由来かつ生分解性がある素材
- ◆ 天然系素材でありながら、従来の合成微粒子に劣らない滑らかな触感が特徴

Eco Friendly ～自然回帰性素材～



伸び性比較 ～リキッドファンデーション処方～



特徴

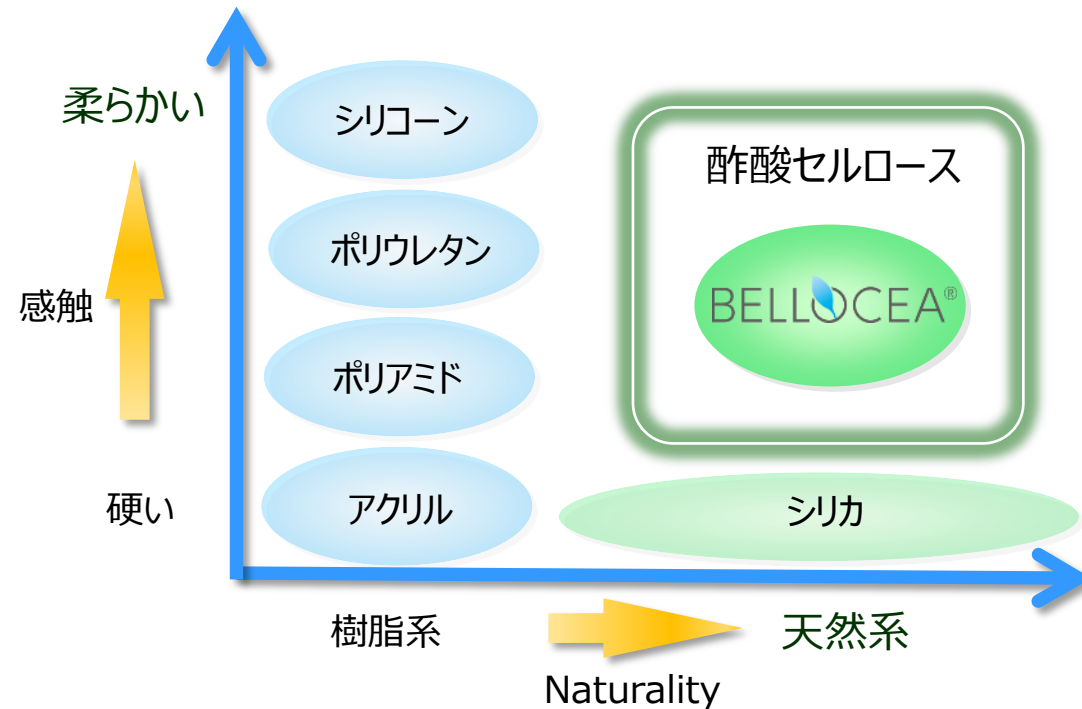
- ・人と環境に優しい
- ・真球状（平滑な表面）
- ・なめらかな触感
- ・良好な伸び性・分散性
- ・光拡散性付与
- ・平均粒径7μm

生分解性向上グレード（OECD 301F認証取得）開発中

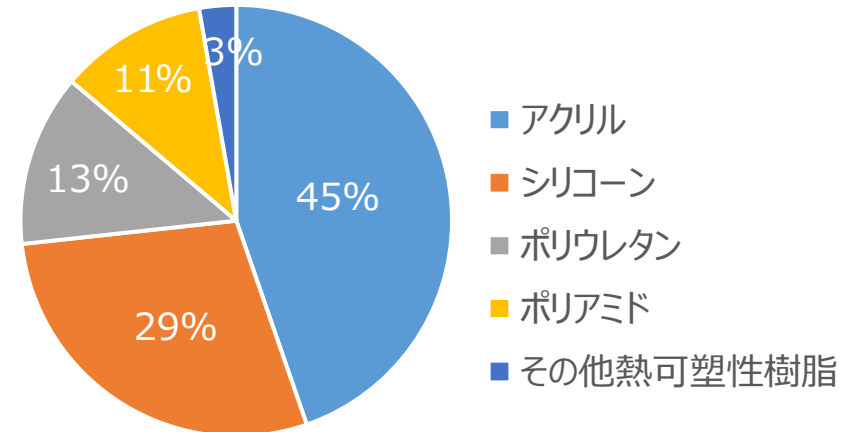
マイクロプラスチックビーズ市場

- ◆ BELLOCEA®は、天然系素材かつ柔らかさ、滑らかさなどの機能性を両立
- ◆ ポリウレタンやポリアミドの置換えを狙う

BELLOCEA® マーケットポジション



2019年 化粧品用途における マイクロプラスチックビーズ使用量



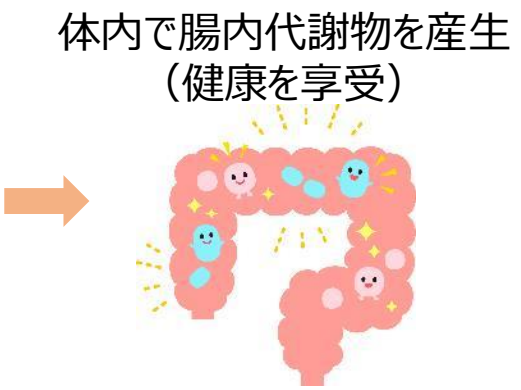
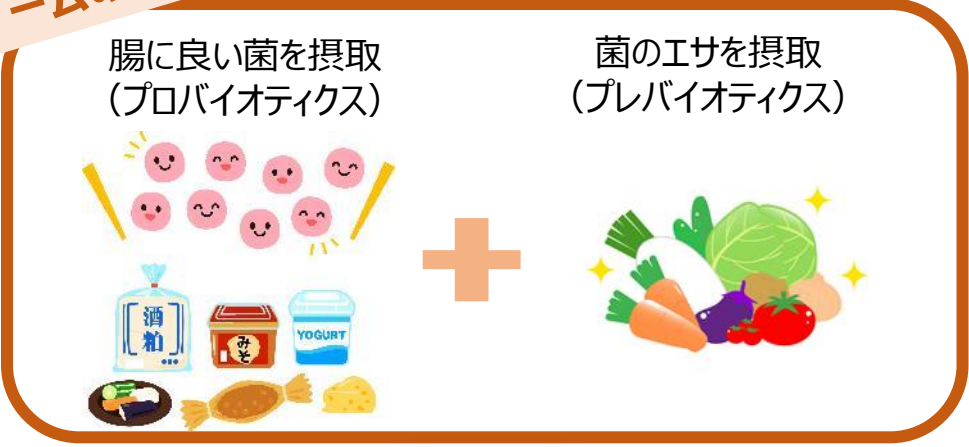
総使用量 約2,170T

出典：富士キメラ総研
(2020年微粉体市場の現状と将来展望)

ダイセルが提供する“腸内代謝物”

今ブームの腸活

「菌自体」や「菌のエサ」を摂取し、自らの体内で腸内代謝物を産生



＜デメリット＞
個人差、環境変化により産生できず、効果が感じられない場合もある

“おなかの中”を“タンクの中”で再現

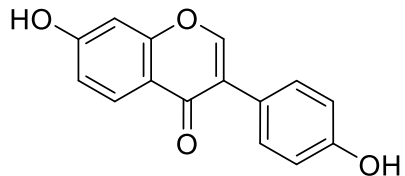
当社提案の腸活

独自の嫌気発酵技術で作った「腸内代謝物(機能性食品素材)」を提供

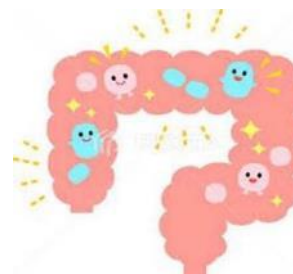


＜解決策＞
腸内細菌叢の個人差、環境変化に関わらず、有用な成分を摂取できる

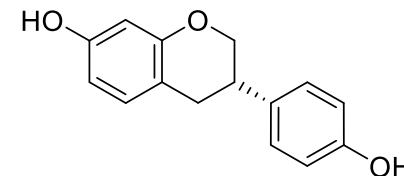
フラボセル® (エクオール) ● 大豆由来イソフラボンから、腸内細菌によって生成される腸内代謝物
期待効果：更年期症状の緩和、QOLの向上



ダイゼイン (DAI)

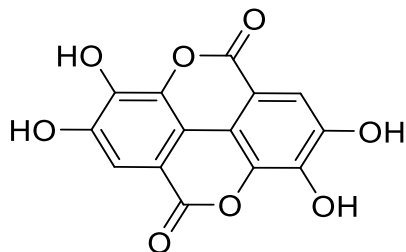


腸内細菌



(S)-エクオール (EQL)

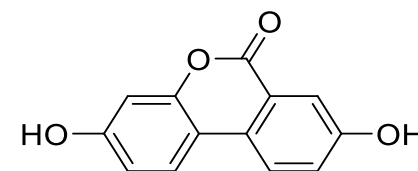
ウロリッチ® (ウロリチンA) ● ざくろエラグ酸から、腸内細菌によって生成される腸内代謝物
期待効果：オートファジー効果（細胞の再生）



エラグ酸 (EA)



腸内細菌

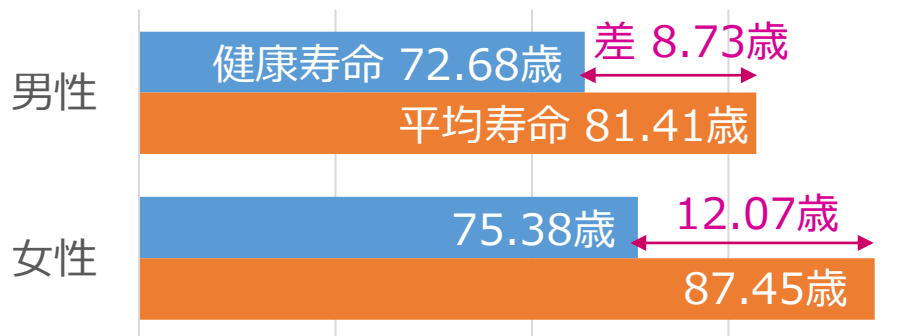


ウロリチンA (URO-A)

- ◆ 健康寿命と平均寿命に10歳前後の差があり、介護生活を送ってる人も少なくない
- ◆ 健康寿命を延伸する必要がある

高齡化社会における健康寿命延伸の課題

健康寿命と平均寿命（2019年）



健康寿命の令和元年値について
厚生労働省発表



介護が必要になった主な原因の構成割合

認知症	: 18%
脳卒中	: 16%
衰弱	: 13%
骨折・転倒	: 13%
関節疾患	: 11%
心疾患	: 4%

2019年国民生活基礎調査
厚生労働省発表



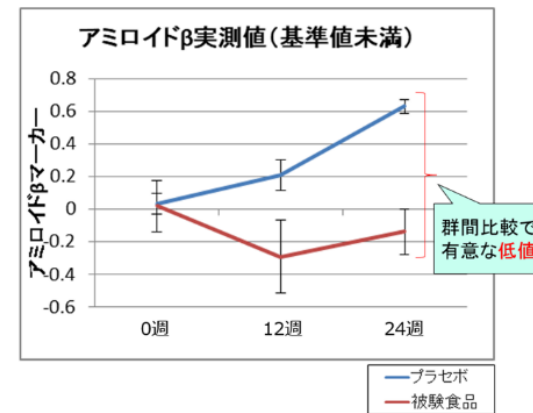
健康的な生活につながる各種素材を販売・開発中

脳機能改善効果が期待できる「こんにやくセラミド」

- ヒト介入試験で、セラミド摂取により脳内アミロイドβ蓄積が減少することを確認
- 更なるヒト介入試験で、認知症予防目的の機能性食品素材としての製品化を目指す

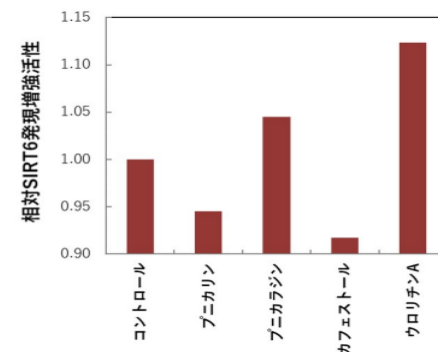


■ 試験結果 (層別解析...血中アミロイドβマーカが低い集団)



抗老化機能性素材の「ウロリチンA」

- オートファジーやサーチュイン遺伝子の活性化などにより細胞を再活性化する、注目のウェルエイジング素材
- 抗老化作用に関わるSIRT6 (サーチュイン遺伝子の1つ) に対して発現増強する効果も有することを確認



開発中の新規腸内代謝物「8-プレニルナリンゲニン」

- ホップに含まれるキサントフモールの腸内代謝物
- アクティブシニアのサポート素材
- 廃用性筋萎縮を抑える効果が知られており、筋力低下予防・維持などが期待できる



ネットワーク構築、情報発信を積極的に行い、価値共創を実現

大学

北海道大学：こんにやくセラミドの認知症予防効果研究

九州大学：ウロリチンAのサーチュイン遺伝子発現効果など機能性研究

企業

株式会社サイキンソー：資本業務提携

株式会社ヘルスケアシステムズ：ウロリチン産生検査キット共同開発

備前化成株式会社：SAC研究会共同設立

フジッコ株式会社：イソフラボンとラクトビオン酸

ネットワーク構築・情報発信

業界・研究者ネットワーク構築

- ・日本化粧品工業連合会
- ・健康食品産業協議会
- ・日本健康・栄養食品協会 等

コンソーシアム活動

- ・オートファジーコンソーシアム
- ・SAC研究会
- ・腸内デザイン共創プロジェクト 等

プレスリリース・セミナー

PRESS RELEASE 2021/8/30

北海道大学 北海通情報大学

認知症予防にはこんにやく由来グルコシルセラミドが効果的
～糖鎖セラミドでヒト脳内アミロイドβ蓄積抑制を確認～

ポイント

- ・糖鎖セラミド誘導により脳内アミロイドβ蓄積が減少することをヒト介入試験で確認。
- ・認知症予防目的の機能性食品素材や健康増進に貢献。

概要

北海道大学大学院薬学総合研究科の五十部員が長瀬教授、T山澤次教授、満山耕二先生等が中心となり、株式会社ダイセル、株式会社ヘルスケアシステムズ、株式会社備前化成と共同で研究開発を進めてきた。本日は、糖鎖セラミドが脳内アミロイドβ蓄積を抑制することを確認し、認知症予防目的の機能性食品素材や健康増進に貢献することを発表しました。

DAICEL CORPORATION

「SAC研究会」設立のお知らせ
～科学的に解明されたコンニャク由来の「SAC」の普及を目指して～

新設のSAC研究会（会長：大塚由紀子氏、副会長：藤田浩一氏）は、2021年12月10日、株式会社ダイセル（本社）と共同で設立されました。

SAC研究会

フジッコ DAICEL

2022年6月7日
株式会社ダイセル

単独摂取よりも併用で摂取することがポイント
大豆イソフラボンとラクトビオン酸の摂取で肌機能改善を確認
～第76回日本栄養・食糧学会大会にて発表～

株式会社ダイセル（本社：大宮市本区）は、フジッコ株式会社（本社：神戸市中央区、以下「フジッコ」との共同研究により、フジッコが開発した健康食品原料である大豆イソフラボンとダイセルが開発した健康食品原料であるラクトビオン酸を併せて摂取することで、肌の機能（角層水分量、経皮水分蒸散量、皮膚弾力性）が改善されることを明らかにしました。なお、今回の研究成果は、2022年6月10日～12日に開催される「第76回日本栄養・食糧学会大会」にて発表（19-116）で発表いたします。

1月14日「食と腸内環境から人の健康を考える」
オンラインセミナー開催のお知らせ

Love to Nest DAICEL

オンラインセミナー
食と腸内環境から人の健康を考える

開催日時：2021年1月14日（木）16:00～17:00

2021.1.14 (木)
16:00-17:00

オンライン開催

予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

本資料の著作権は株式会社ダイセルに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

愛せる未来、
創造中。

● ● ●
DAICEL